



人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。  
佐伯市発の働く人々をご紹介

# 未来をつなぐ 人と企業

インタビュー  
動画を  
CHECK!



Vol.37

## 県南生コン株式会社



佐伯市大字鶴望433番地  
※ほかに中央工場、  
赤嶺・宇目工場があります。  
☎22-1761  
FAX:22-4579  
設立年月:平成29年5月  
従業員数:28人

### 命と財産を守る、地域インフラの担い手

#### 暮らしを支える生コン会社

県南生コン株式会社は、市内の「佐伯生コンクリート株式会社」、「中央生コン株式会社」、「有限会社赤嶺生コンクリート工業」の3社が合同で設立した生コンクリート製造会社です。

「平成29年、共同仕入れによるコスト削減などを目的に設立しました。建築物の基礎に使われる生コンクリート(以下、生コン)※1は、地域に住む人の命や財産を守る、社会に欠かせない資材です」そう話すのは社長の佐々木 大さん。現在は3工場を拠点に、様々な建設現場へ生コンを供給し、市民の安心・安全な暮らしを支えています。

#### 確かな品質を未来へ 未経験者も大歓迎!若い力を募集

生コンは非常に繊細で、練り混ぜ開始から原則90分以内に荷卸し地点へ届ける必要があります。また、建物や土木構造物の基礎だからこそ、品質管理には一切の妥協がありません。

「安全性を高めるために、定期的にJIS(日本産業規格)と大分県南地区生コンクリート協同組合の検査を受けているほか、各工場でも毎日品質検査を行っています。生コンの材料である自然由来の砂や石は品質が一定ではなく、違和感を覚えればすぐに配合比率を見直します」と統括工場長の桑原 明さん。さらに、気温にも影響を受けるため、過去何十年分にもわたる平均気温データの確認もしているそうです。

そんな同社は、完全週休2日制や産休・育休制度の整備※2、資格取得支援※3など、快適に働ける環境づくりに注力していることも特長。男性のイメージが強い業界ですが、佐伯工場の工場長をはじめ、女性社員も活躍しています。

※1 セメント、水、砂、砂利を混ぜた、固まる前のコンクリート。  
※2 男性も育休取得実績があります。  
※3 大型免許、コンクリート技士・主任技士、コンクリート診断士など。



職場の“好き”を  
集めました



佐伯工場・検査係  
(コンクリート技士)  
しもかわ 圭平さん

- 1 今年から完全週休2日制に  
自由時間が増え、プライベートが充実しました。
- 2 残業ほぼなし  
入社20年、職場環境はどんどん良くなっています。
- 3 地域を守る、やりがいのある仕事  
病院など、地域に役立つ施設づくりの一助となれることに喜びを感じています。